



天馬

編集発行
 社会福祉法人 福祥会
福祥苑
 〒759-4103
 山口県長門市深川湯本
 ☎ (0837) 22-6423
 FAX (0837) 22-6437



知的障がい施設 福祉振興大会

平成二十八年十一月十七日、第二十八回山口県知的障がい施設福祉振興大会が、あけぼの園と当苑が中心で、二十年ぶりに長門市のルネッサなどが開催となり、その実行委員長を当苑の中嶋苑長が務め、大盛況にて大会は閉会しました。当日は、六百名程度の山口県内各地の知的障がい施設関係者及び来賓の方々、家族会関係者等が集まり、「共に生きる社会の実現を目指して〜みんなが違って、みんないい〜」という主題で、知的障がいがある方の地域における支援のあり方について研究討議し、これを実践に活かすことを通して、福祉の向上に寄与することを目的として開催いたしました。



救急ステーション認定

平成二十八年九月九日、当苑は救急ステーションに認定されました。救急事案が発生した場合、消防への通報や、適切な救護措置、救急隊への支援・協力を行うことができます。

設立三十周年を迎えて

「月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。舟の上に生涯をうかべ、馬の口とらえて老いをむかふるものは、日々旅にして旅を栖(すま)か」とす。「これは松尾芭蕉の奥の細道の序文であります。福祥苑も早いもので、この四月一日をもって三十周年を迎えました。初めは精神薄弱者更生施設といわれた施設でありましたが、様々な歴史を積み重ね、今は障害者支援施設という呼び名になり、現在に至っております。当苑の現在の大きな課題は二つあります。一つは利用者の高齢化に伴い施設が特養化しつつある事、もう一つは建物等の老朽化、施設設備の申請を県にしても補助金がつくのは、申請が約三十五件ある中で、一年に二件程度しか対応できていない現状であるという事。この課題はほかの障害者支援施設が抱えているものと同様とされます。

職員一同、四十年に向けて前を見てこの課題を一つずつ全員一丸となつて克服していかなければならないと思っております。



苑長 中嶋成信



節分

季節の行事「節分」。お面を作りゲームをし、豆をまきました。楽しい雰囲気の中「鬼が来た〜」鬼めがけ豆をまき、鬼を追いかけます。「もう悪いことはしないね」と約束して一緒に歌い踊り楽しく過ごしました。

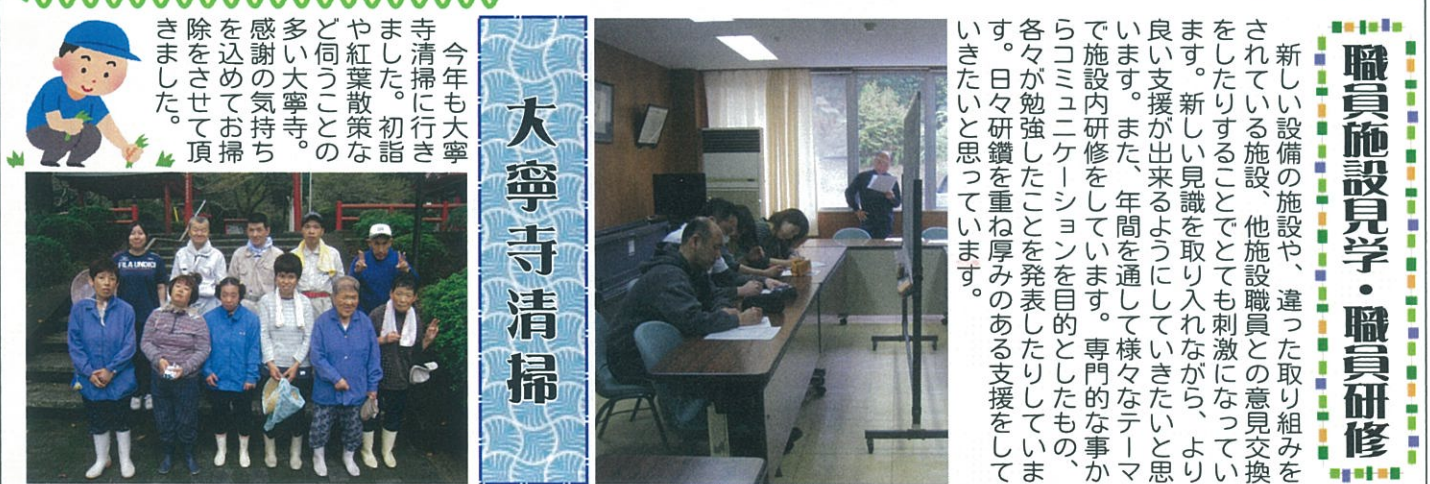
苑外レクリエーション

バンスボールを使ってドッジボールを行いました。各作業班の対抗戦を行い、どの作業班も負けまいとして頑張っていました。特に盛り上がったのは利用者職員との対抗戦で、職員にボールを当てようとしてヒートアップしてしまい、ボールを転がすルールがいつの間にか投げつけて当てるようになってしまいました。職員も本気で逃げなければ当てられてしまうので、スリル満点のゲームになり、とても楽しい時間になりました。体育館の掃除も協力して行いました。

職員の紹介

新任職員
 ・川岡 進之助 支援員
 ・津田 篤史 支援員
 ・中山 佐知子 支援員
 ・木下 晃宏 事務兼支援員
 これから、よろしくお願ひします。

退職職員
 ・山方 秋江 調理員
 長い間、お世話になりました。



大寧寺清掃

今年も大寧寺清掃に行きました。初詣や紅葉散策など同窓の多い大寧寺。感謝の気持ちを込めてお掃除をさせて頂きました。

編集後記

今年も無事福祥苑だより「天馬」第二十八号を発行することができ大変うれしく思います。一年間の行事や活動内容を記載した広報誌を通じて皆様に当施設をご理解頂ければ幸いです。

これからも博愛の精神をもって利用者様に接し、地域に密着した施設であるよう努力していきたいと思っております。これまでと変わらぬご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

古希祝い

川井務様・安光キヨ子様、古希おめでとうございます。これからも良く食べ、良く動いて楽しく笑顔の多い生活にしていきたいです。

●募集内容
 行事ボランティアを募集しています。個人・団体を問いません。利用者さんの前で趣味や特技を披露してみませんか？
 ●これまでのボランティア
 フラダンス・クリスマスでサンタ扮装等



seilaライブ
 seila(セラ)さんのライブが六月に行われました。山陽方面で活動されている姉妹で、姉がボーカル、妹がギターをされています。お客様大好きな利用者ですがどんな方かとドキドキ。優しい口調と綺麗な歌声でみんなあっとい間にseilaさんのファンです。翌日、当日いなかった職員が来るのと笑顔でseilaさんのことを話す姿が度々見られました。また、seilaさんには、十二月にも再び来ていただきました。六月の感動を再びとばかりに利用者は大喜び。十二月という事でクリスマスソングも入った構成で一緒に演奏したり歌うことができて素敵なクリスマスプレゼントでした。



毎年恒例、大谷山荘での新年会が今年も一月十三日に開催されました。利用者の皆さんは会場での豪華な馳走を毎回楽しみにされています。会食を楽しんだ後の余興は、カラオケ大会です。苑長をはじめとする審査員によって高評価だった一位〜三位には記念品が贈呈され、お腹も心も満たされた一日になりました。

新年会
 毎年恒例、大谷山荘での新年会が今年も一月十三日に開催されました。利用者の皆さんは会場での豪華な馳走を毎回楽しみにされています。会食を楽しんだ後の余興は、カラオケ大会です。苑長をはじめとする審査員によって高評価だった一位〜三位には記念品が贈呈され、お腹も心も満たされた一日になりました。



社会見学
 今回の社会見学先はKRY山口放送。見学説明をして頂いたのが高橋良アナウンサーと徳田琴美アナウンサー。テレビで見ると目の前にいて、しかも高橋アナがサッカーの実況中継をしていたきました。後、利用者が夕方よく見る熱血テレビのスタジオを見学。サイコロを実際に振ってみたり、モニターがたたくさんある部屋や、ラジオブースも見学しました。テレビ局見学の後は徳山動物園へ、動物を見たりお土産を探したりとあっという間に時間が過ぎました。



介護予防体操
 利用者の平均年齢も上がってきました。いくつになっても色々な事をしたいし楽しみたいのです。そのためには健康な体が必要です。介護福祉士会から講師をお迎えし介護予防体操を行いました。



チャレンジ 陸上競技大会
 山口市維新公園内の陸上競技場で、いろいろな障害を持たれた方が陸上競技で記録を競い合う大会に今年度も参加しました。3名の男性利用者がソフトボール投げにエントリーされ、磯部さんが33m78cm、岩瀬さんが16m23cmという結果でした。

買い物・外出
 今回は「何が食べたい？」をテーマに寿司・とんかつ・バイキング・イタリアンに分かれての買い物・外食を行いました。お店ではメニューの豊富さ悩みながらも、支援員の助言をもらい、慣れない場所でも少し緊張もしましたが「おいしー！」「がたがたさん聞けました。」



クリスマス会
 楽しい行事の一つ「クリスマス・忘年会」みんなで被り物をして楽しくパーティー。プレゼントも楽しみます。笑顔の一日でした。

ふれあいひろば
 毎年恒例のふれあいひろばが今年も開催されました。雨が降ることもありましたがたくさんの方にこ来場いただきありがとうございます。向陽小学校のマーチングバンドで始まり、長門ストリートダンス愛好会によるキッズダンスで会場は盛り上がり、オカリナ演奏では癒されました。清風太鼓では一緒に演奏をさせて頂きました。



自由外出
 買い物・外食とは別に自由外出というものがありません。映画やボウリング、ドライブなど趣味を中心とした外出です。今回はドライブでは元乃隅稲成神社が人気でした。テレビ等で取り上げられることも多く、地元の魅力再発見です。

自由外出
 買い物・外食とは別に自由外出というものがあります。映画やボウリング、ドライブなど趣味を中心とした外出です。今回はドライブでは元乃隅稲成神社が人気でした。テレビ等で取り上げられることも多く、地元の魅力再発見です。